



刑部小学校

学校だより

発行
新見市立刑部小学校
令和7年3月3日
文責 黒川一豊海

令和六年度を振り返って

学校運営協議会での話し合い

一年が過ぎるのはあつという間で、暦の上では、もう三月。令和六年度をしめくくる月となりました。

一月二十七日には、大佐中学校区学校運営協議会が開催され、令和六年度の学校運営の成果と課題についてご意見をうかがうとともに、令和七年度の学校経営計画(行事予定含む)について承認をいただきました。会議で話し合われた内容について、概要を紹介いたします。

◆令和六年度の重点取組について(校長説明)

- 思いやりの気もちを育む取組
- ① 論語教育
- ② 人権の花の取組



孔子や山田方谷先生の教えを、生活場面に置き換えて考えたり、学年ごとに考えた人権標語を実践したりすることで、思いやりや規範意識が醸成されてきました。

- 望ましい生活習慣を定着させる取組
- ① あいさつ
- ② はき物をそろえる



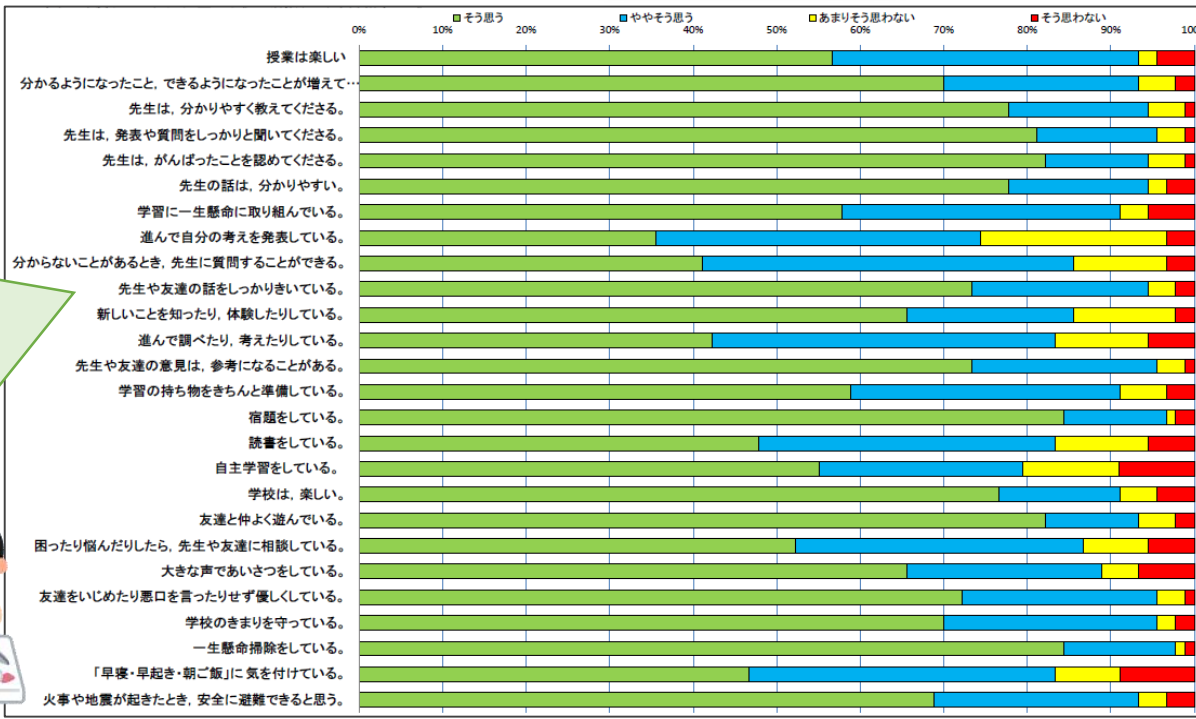
ビッグボイス作戦やあいさつチエックにより、地域の方にも元気なあいさつができるようになってきました。指導を継続することで、はき物をそろえることが定着しつつあります。

○目指す児童像に向けた、今後頑張りたいこと

「自ら考え、進んで行動する子ども」、「目標を決めて、勉強や運動を頑張る子ども」を育てる取組を推進すること、「たくましい大佐つ子」の実現を目指します。



◆学校評価(児童の学校生活)振り返り集計結果)について(教頭説明)



児童アンケート、保護者アンケートともに、肯定的回答が多く、本校の学校経営に「理解をいただいていると感じました。寄せられたご意見・課題等については、令和七年度に生かしていきたいと考えています。



- ◆小中一貫校について(校長説明)
- ① 第四回設立委員会が三月十三日(木)に開催。保護者に対しては、三月四日(火)の参観日の際、設立委員会・新見市教育委員会から説明あり。
- ② ハード面については、設計業者・市教育委員会担当者・小中学校長・豊田設立委員長で協議中。
- ③ 教育内容については、昨年十二月に先進校(旭学園・柳原学園)の視察を実施。

◆おわりに

委員の方々からは、協議の中で、学校・保護者・地域、それぞれの視点から、建設的なご意見をいただきました。

大佐中学校区学校運営協議会は、市内に例を見ない、小・中合同(同じ委員で組織されています。そのため、義務教育九年間を見通しながら、「ふるさと」を愛するたくましい大佐つ子の実現に向けて、熱心な協議が繰り広げられます。令和九年の小中一貫校開校に向けて、心強い応援団だとうれしく思っています。



◆来年度からホームページが変わります!

日頃より、本校ホームページ、特に「おさかページ」をご覧いただき、ありがとございます。来年度、市内一斉に、edumap(エデュマップ)というプロバイダでの閲覧に変更となります。内容面で大きな変更はないものと思われまます。操作方法等、詳細につきましては、後日、「コドモン」でお知らせします。

今月の論語

子曰く、
学びて思わざれば、則ちくらし。

(意味) 孔子先生はおっしゃった。
人から学んだだけで、自分で考えることをしないと、何もはつきりとわからない。

学びがこと考えることは、どちらも大切。学習と思考のバランスのとれた人になりましょう。